

受け身の定着ドリル 中2版（場面で
選ぶ→対話完成→まちがい
診療所→自分の番＋解答）

Class_____ No._____ Name_____

■ 受け身のきほん be動詞＋過去分詞で「～される・～されている」。主語がする側ならふつうの文、される側なら受け身。
This room **is used** every day.（使われている）／This school **was built** in 1980.（建てられた）
時制は**be動詞**が背負う（is/are＝現在・was/were＝過去）。過去分詞は変わらない。🎯 **ゴール**：主語がする側かされる側かで判断 → 過去分詞が書ける → 身の回りを受け身で3文

I ウォームアップ 過去分詞を書こう。（不規則に注意！）

use ()	make ()	speak ()	write ()
love ()	build ()	sell ()	take ()

2 場面で選ぶ 正しいほうを○でかこもう。※ふつうの文（能動態）が正解のものもまざっている！

(1) 教室の道具	This computer (is used / uses) every day.
(2) そうじの時間	Our classroom (is cleaned / cleans) by students.
(3) 世界で人気の作品	This anime (loves / is loved) by fans around the world.
(4) 家の手伝い（注意！）	My brother (is washed / washes) the dishes every day.
(5) 学校の歴史	Our gym (was built / built) twenty years ago.
(6) 旅行の思い出（注意！）	My aunt (took / was taken) this photo in Kyoto.

✓ (4)(6)は主語が「する側」＝ふつうの文のまま。「受け身の単元だから全部受け身」は通用しない—主語を見てから決める。

3 対話を完成 ALTのブラウン先生に校内を案内中。（ ）にI語ずつ書いて対話をつなげよう。

Mr. Brown: What's that room?
You: It's the music room. It is (①) by the brass band every day. (use)
Mr. Brown: Nice! When (②) this school built?
You: In 1980. And look! This big tree (③) (④) by the first students. (plant・2語)
Mr. Brown: What's for lunch today?
You: Curry! It (⑤) (⑥) by everyone. (love・2語)

✓ ②は疑問文＝be動詞が主語の前に出る。③④と⑤⑥は「be動詞＋過去分詞」のセット—時制（was/is）は場面で決める。

4 まちがい診療所 正しい文には○、まちがいがあれば直して書こう。

(1) This photo was taken in Nara.	
(2) English is speak in many countries.	
(3) The gym is use by the volleyball team on Fridays.	
(4) This story was wrote by Natsume Soseki.	
【考えるI問】(4)はなぜまちがい？ 日本語で一言：	

✓ 受け身は「be動詞＋過去分詞」のセット。(2)(3)(4)はどれも後ろ半分が過去分詞になっていない。

5 語順ビルド 日本語に合うように、語を並べかえて書こう。(文頭は大文字に)

(1) この歌は多くの若い人に愛されています。 [is / this song / loved / by / many young people / .]	
(2) このいすは私の祖父によって作られました。 [made / this chair / was / by / my grandfather / .]	

6 自分の番 「身の回り 受け身レポート」を3文+クイズ1文！

(1) 教室・家で使われているもの (～ is used by)	
(2) みんなに愛されているもの・作品 (～ is loved by)	
(3) 作られた場所・年 (～ was made in ／ was built in)	
(4) チャレンジ: 受け身の疑問文で友だちにクイズ (Was this ～ made in ...?)	

✓ 書けたらチェック: be動詞は主語と時制に合っている? 後ろは過去分詞になっている?

☆豆ポイント! by をつけるのは「だれがしたか」が大事なときだけ。Rice is eaten in Japan. のように、する人が「みんな・不明」なら by はいらない。受け身の時制はbe動詞が背負う (is used → was used) —過去分詞のほうは変わらない!

受け身の定着ドリル 中2版（場面で選ぶ→対話完成→まちがい診療所→自分の番+解答）【解答・かんたん解説】

丸つけをしたら、まちがえた問題に✓をつけよう

1 ウォームアップ

used / made / spoken / written / loved / built / sold / taken

speak-spoken・write-written・take-taken は入試まで使い続ける不規則組。声に出して覚えるのが早い。

2 場面で選ぶ

(1) is used (2) is cleaned (3) is loved (4) washes (5) was built (6) took

(4)(6)は「する側」が主語→ふつうの文。受け身にするかどうかは、単元名ではなく主語で決める。

3 対話を完成

① used ② was ③ was ④ planted ⑤ is ⑥ loved

②は When was ~ built? の語順（疑問文はbe動詞が前へ）。⑤⑥は現在=is loved、③④は昔のこと=was planted。

4 まちがい診療所

(1) ○（直すところなし） (2) English is spoken in many countries.

(3) The gym is used by the volleyball team on Fridays. (4) This story was written by Natsume Soseki.

【考える1問】の例：「wroteは過去形。受け身はbe動詞のあとに過去分詞（written）を置く」など、自分の言葉でOK。

5・6 語順ビルド／自分の番（例）

5 (1) This song is loved by many young people. (2) This chair was made by my grandfather.

6 の例: (1) This tablet is used by all students. (2) This character is loved by children. (3) Our school was built in 1980. (4) Was this pencil made in Japan?

6 は内容自由。be動詞（時制）+過去分詞のセットができていれば正解。(4)のクイズはペアで出し合うと盛り上がる。

■ まちがいが多かった人へ（学び直しコース）

①「1」の過去分詞8語を声に出して2往復 → ②豆ポイント「byはだれがしたかが大事なときだけ」を音読 → ③「2」の(4)(6)がなぜ受け身でないかペアに説明 → ④先生に「6」を見せてチェックをもらう

